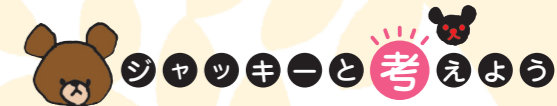


「もったいない」を探して3Rにチャレンジ!



このままでは、ごみの量が減らず、いつか地球上の資源がなくなってしまうかもしれません。ごみに関する問題を解決するために、生活の中で「もったいない」を探し、3Rが示す3つの行動の中から自分でできることを考えてみましょう。

スリーアール 3Rって?

ごみの量を減らす(Reduce)・く
り返し使う(Reuse)・再び利用す
る(Recycle)という、資源を大切に
使うためにポイントとなる、3つの行
動を示しています。それぞれの英
単語の頭文字「R」をとって、「3R」
といいます。

それぞれの行動が、どのように役
立つのか「日本の資源の流れ」(12
ページ)を見ながら、一緒に考えて
みましょう。

R リデュース Reduce

使う資源や
ごみの量を減らすこと

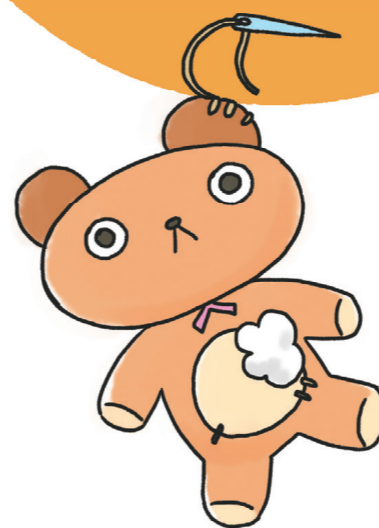
- つめかえのできる製品を選んで買う
- 必要のない包装は断る
- レジぶくろを断る



R リユース Reuse

ものをくり返し
使うこと

- こわれたものを簡単に捨てずに修理して使う
- いらなくなったものは捨てずに必要な人にゆずる
- マイはしを持ち歩いて使う



R リサイクル Recycle

使い終わったものを
資源として再び利用すること

- 古新聞や古紙を資源回収に出す
- リサイクルボックスでごみを分別する
- リサイクルされた製品を選んで使う



もったいないを探そう

身の回りで、資源がむだ
になっていることはありませんか? 生活の中にあ
る、「もったいない」を探し
てみましょう。



「3R」に積極的にチャレンジしてみましょう!

